

宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画(改訂)

令和 2 (2020) 年 3 月 宗像市

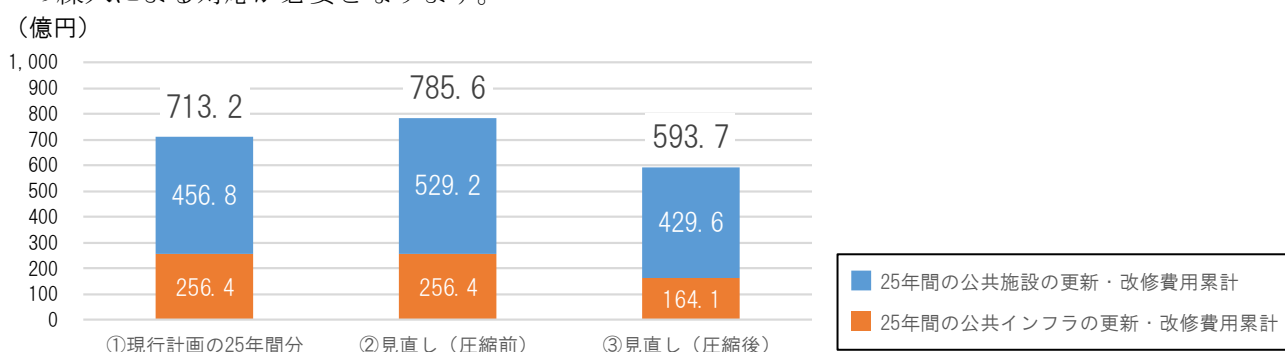
1. 計画策定の目的

- 本計画は、公共施設を総合的かつ計画的に更新するため作成した「宗像市公共施設アセットマネジメント基本方針」(平成 24(2012)年 10 月)、「宗像市公共施設白書」(平成 26(2014)年 3 月)に基づき、将来人口、財政状況に応じた公共施設及び公共インフラの適正化方針及び年度別・施設別更新・改修計画を示したものです。
- 令和元(2019)年度に第 1 期の前期を検証し、改訂を行いました。

計画期間	○ 平成 27(2015)年度から令和 26(2044)年度までの 30 年間	
	○ 30 年間の計画期間を第 1 期から第 3 期までの 10 年単位で区分し、さらにそれぞれを前期と後期の 5 年単位で区分し、適宜、各計画期間での検証と見直しを実施	
計画対象	公共施設	市内に立地する公共施設 【施設数】 186 施設 【延床面積】 264, 278 m ²
	公共インフラ	道路(市道): 3, 966 千 m ² (総面積) 橋梁: 538 橋 公園: 184 公園
		漁港施設: 4 施設(水域面積 6, 189 千 m ²) 下水道処理場: 6 施設(延床面積 14, 937 m ²)、下水道管路: 598. 6 km(総延長)

2. アセットマネジメントの目標設定

- 現行計画をもとに、今後 25 年間における更新・改修費用のシミュレーションを行うと、785. 6 億円の費用を要する結果となりました。
- 一方、今後の財政収支計画見通しにおいては、更新・改修費用の投資限度額を今後 25 年間の累計で 473. 3 億円と設定しています。
- このままでは 312. 3 億円の財源が不足し、適切な更新・改修ができないことから、維持管理費用の削減を図った上で、更新・改修費用に充当できる補助金や地方債等の財源の確保、公共施設等維持更新基金の繰入による対応が必要となります。



- 財政収支見通しで導き出される投資可能財源に公共施設等維持更新基金繰入金、国県補助金・地方債等の特定財源を加えた 593. 7 億円以内に収めることを今後 25 年間のアセットマネジメントの目標とします。よって、本計画期間内の削減目標を更新・改修費用で 25%の削減とします。
- この削減目標を達成するためには、公共施設の保有総量を本計画の計画期間内で 10%程度圧縮する必要があります。
- あわせて、公共施設の更新時期が本計画の最終年度(令和 26(2044)年度)以降に迎えるものがあることから、保有総量の圧縮は施設全体の 20%を最終目標とします。

3. 公共施設に関する基本方針

(1) 公共施設の保有総量を圧縮

- 公共施設の更新にあたっては、社会環境や行政需要、市民ニーズの変化への対応や、今後の人口予測や財政状況を把握し、総合的な判断のもと、施設更新の優先順位付けを行った上で、公共施設の規模を縮小することを基本として規模の適正化を推進することとします。

(2) 公共施設の安全性を最優先に確保

- 公共施設は、住民の福祉の増進等の公共の用に供することを目的に設置された施設であることから、限られた財源の中にあっても、市民の生命を守るという観点を常に念頭に置いた上で、環境変化や自然災害への対応にも考慮し、その安全性を確保していくこととします。

(3) 公共施設の集約化、複合化、民活化を推進

- 同一または類似の機能を有する施設については、その施設の利用状況や稼働率、市民ニーズの状況等を総合的に検証し、集約化の検討を進めます。
- 機能の異なる施設については、総合的な検証に加えて、その機能や提供するサービスの内容が異なる部分の一つの公共施設内もしくは同一敷地内に集積し、サービスの提供を行うことでの相乗効果や、利用者の利便性向上、共用スペースの削減といった観点から複合化の検討を進めます。
- 民間の技術、知識、ノウハウ、民間のストック施設を活用することによって、提供するサービスの向上並びに営繕、更新・改修にかかる費用の削減が図られる施設については、民間事業者を活用することによる効果と課題や必要性等を総合的に検証した上で、PPP や PFI 等の民間活力導入の検討を進めます。

(4) 市の独自性の高い施設への政策的配慮

- 本市がまちづくりを進めていく上で、戦略的に進める政策を推進するために重要となる公共施設については、個別に必要な措置を講じることとします。
- 「協働のまちづくり」を推進するために必要なコミュニティ施策としての公共施設の整備、更新や「産業振興によるまちづくり」を推進するために必要な交流人口増加による地域活性化施策としての公共施設の整備、更新、「文化のまちづくり」を推進するために必要な文化振興施策としての公共施設の整備、更新、「スポーツ振興によるまちづくり」を推進するために必要なスポーツ振興施策としての公共施設の整備、更新等があげられます。

公共施設は利用区域について以下のとおり分類して方針を定めました（右表参照）

- 広域施設：広く市内外の利用を基本とした施設
- 市域施設：主に市全域の利用を基本とした施設
- 学校区域施設：市内小中学校及び学童保育所等が主な対象施設
- コミュニティ範域施設：主に地区コミュニティの範域内での利用を基本とした地域住民が利用している施設

4. 公共インフラに関する基本方針

(1) 公共インフラの機能維持及び安全性の確保

- 公共インフラの劣化が進み、万が一、崩落や陥没等の事故があった場合には、市民の生命の危険につながるおそれもあることから、限られた財源の中にあっても、市民の生命と生活を守るという観点を常に念頭に置きつつ、公共インフラの機能維持、安全性の確保を推進します。

(2) 公共インフラの適正な維持管理による長寿命化の推進

- 公共インフラの機能維持を図るために必要な維持管理については、予防保全型への転換を行うことで、長寿命化を推進します。
- このようなことから、公共インフラについては、原則として、総量圧縮は行わないこととします。
- ただし、将来のまちづくりにおいて、集約化によるコンパクトなまちづくりを目的に「立地適正化計画（都市再生特別措置法の規定による）」を策定し、都市機能や居住の誘導を進め、公共インフラの利用状況に著しい変化が生じた場合については、そのインフラの廃止も含めた総量圧縮の検討を行います。

5. 公共施設用途分類別方針及び公共インフラ分野別方針

用途分類・分野			方針
共通事項			長寿命化 安全性が確保され、コストの縮減が見込める場合は、耐用年数期間内に公共施設及び公共インフラの長寿命化を図る改修を実施することにより、更新時期の延長、財政負担の軽減と平準化を図る。
			費用の縮減 従来の機能や利便性を維持しつつ更新・改修、維持管理費用の縮減を図る。
			予防保全 日常的な点検、劣化診断等に基づき、更新・改修の優先度を設定するとともに、適切な時期に修繕、改修等を実施し、公共施設及び公共インフラの安全性を確保する。
			ユニバーサルデザイン 更新・改修の際は、高齢者や障がい者をはじめ誰もが利用しやすい施設となるように利用者のニーズを踏まえる。
公共施設	① 行政系施設	庁舎等	- 宗像市役所は、宗像市役所長寿命化計画に基づき、老朽化が進んでいる本館の空調設備、付属棟の屋根、樋の改修を順次実施する。 - 宗像市役所は、市の将来人口等も踏まえて総合的に判断し、更新の際に消費生活センターや他の市域施設に分類される施設との複合化を含め、規模の適正化を検討する。 - 大島行政センターは、大島島内の将来人口等を踏まえ、他の大島島内の全ての公共施設との複合化を引き続き検討する。 - 文書を保管する倉庫不足を解消するため、既存公共施設の倉庫への暫定的転用または庁舎内施設更新時に倉庫との複合化を引き続き検討する。
		その他行政系施設	- 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、外壁等の全体的な補修時期を明らかにする。 - 市の将来人口等も踏まえて総合的に判断し、更新の際に集約化や機能移転も含めた規模の適正化のほか、消費生活センターの宗像市役所等との複合化を検討する。 - 西側資源物受入施設について、北側資源物受入施設への誘導や事務所等に設置している資源物回収ボックスの充実を図りながら混雑の緩和に努めるとともに、施設更新に向け、集約化を引き続き検討する。
	② スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	- 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、外壁等の全体的な補修時期を明らかにする。 - 市内に複数存在する体育館、野球場については、利用状況を踏まえ、規模の適正化を引き続き検討するとともに、体育館については、施設更新の際には施設の集約化を検討する。 - 新たなスポーツ・運動の場の確保・拡充策として、体育館の運営方法の見直し、学校開放施設の開放日の拡大、大学・民間のスポーツ施設の活用、近隣市との相互利用の促進を図る。
		レクリエーション・観光施設	- 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、屋根材や外壁等の補修時期を明らかにする。 - 広域施設であるこれらの施設については、利用者数が少ない施設は利用者数増加の取り組みを実施するとともに、民活用も含め検討を行う。なお、利用者数が少ない場合や施設更新の際は、施設の廃止や複合化を引き続き検討する。
	③ 子育て支援施設		- 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、外部、内部それぞれの補修の時期を明らかにする。 - 更新の際は、学校区域施設である学童保育所については児童数の推移を考慮し、規模の適正化・集約化や、小学校敷地内での更新または小学校との複合化を引き続き検討する。 - コミュニティ圏域施設である大島へき地保育所については利用者数推計を考慮し、規模の適正化・集約化や、他の大島島内の公共施設との複合化を引き続き検討する。
	④ 市民文化・社会教育施設	広域施設	- 施設における機能・サービスを充実させ、広域利用を引き続き推進する。 - 施設の将来的な利用状況を踏まえ、更新の際に規模の適正化・複合化を検討する。
		市域施設	- メイトム宗像の更新の際は、市の将来人口等を踏まえ、総合的に判断し、規模の適正化・複合化を検討するとともに、施設が有する機能についても利用ニーズや社会状況等から総合的に検討を行う。 - 図書館のサービスのあり方の検討にあわせ、長期的に利用できる各館の施設・機能のあり方を引き続き検討する。 - 陶芸施設は、利用状況を加味した上で、廃止及び機能移転の必要性を検討する。
		コミュニティ圏域施設	- 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、外壁や屋上の補修の時期をそれぞれ明らかにする。 - 各地区のコミュニティ・センターの更新の際は、各地区の将来人口等を踏まえ、規模の適正化及びコミュニティ圏域内の公共施設との複合化を検討する。特に、大島地区コミュニティ・センターは、他の大島島内の公共施設との複合化を検討する。
	⑤ 保健、医療、福祉施設		- 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、外壁、屋上等の補修の時期をそれぞれ明らかにする。 - 更新の際は、大島診療所及び大島福祉センターと他の大島島内の公共施設との複合化を検討する。
	⑥ 学校教育系施設		将来の児童・生徒数や「宗像市立小中学校の適正規模・適正配置等に関する基本方針」を踏まえ、通学区域の見直しのほか、集約化、複合化も含めた適正化を引き続き検討する。

用途分類・分野		方針
公共施設	⑥学校教育系施設	● 「宗像市学校施設長寿命化計画」を踏まえ、改築、改修の優先度を決定し、それぞれの状況に応じた改築、改修の内容及び時期を明らかにする。 ● 学校施設の更新及び大規模改修時の際に、学校区域施設である学童保育所やコミュニティ範域施設に分類される公共施設との複合化を引き続き検討する。 ● プールは民間活用や集約化等を含め適正化を、給食施設は校舎の更新時期にあわせた複合化をそれぞれ検討する。
	⑦市営住宅	● 「宗像市公営住宅等長寿命化計画」で位置づけた建替・改善等の年度計画及び、劣化状況や相対的な優先度等を踏まえた更新・改修計画を検討する。 ● 入居者の世帯構成員数が減少している状況を考慮し、適正規模での型別供給を行う等、総量の適正化を図る。 ● 居住者にとって安心して暮らすことができ、利便性の向上が図られる場合は、更新の際に小規模な市営住宅等の集約化を検討する。 ● 都市再生機構住宅や民間賃貸住宅のストックの有効活用を検討し、居住の安定確保を図る。 ● 更新の際は、PPP/PFI 事業及び民間借上等の様々な方策について検討する。 ● 当初の予定から 1 年前倒しで令和 2(2020)年度に改定を行う長寿命化計画において、一般住宅ストック活用計画との統合を検討する。また、今後の事業の進捗状況、社会経済状況の変化に応じて、適宜見直しを行う
	⑧消防施設	● 今後、定期的な点検等の結果に基づき、補修の時期を明らかにする。 ● 消防団活動に支障がない上での、集約化・複合化を検討する。
	⑨駅・渡船施設	● 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、施設の改修時期を明らかにする。
	⑩その他	● 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、施設の改修時期を明らかにする。 ● 市域施設である宗像斎場は、年間火葬需要の推計に基づき、総合的に判断し、更新の際には適正な規模とする。 ● 離島に立地するコミュニティ範域施設について、瀬山団地4号牛舎、中津和瀬団地多々良避難舎、大牛団地(牛舎)の3施設は廃止する。大島火葬場は、宗像斎場への機能の集約化を行った後に廃止する。
	適正化に向けた共通事項	● 施設の複合化等による維持管理費用の削減を図るとともに、行財政改革アクションプランの中でソフト面での具体的な削減策を検討する。
公共インフラ	①道路	● 策定済みの舗装の個別施設計画を基本に維持管理を行う。 ● 以下の点を踏まえ優先度を考慮し、補修を実施する。 ①道路舗装の劣化状況(管理状態による緊急対応の必要性)、②災害対応における重要性、③生活・産業における動線上の重要性 ● 歩道を更新する際は、セミフラット形式等を検討し、段差を緩和した安全・安心な歩行者空間を確保する。
	②橋梁	● 策定済みの橋梁長寿命化修繕計画を基本に引き続き維持管理を行う。 ● 以下の点を踏まえ優先度を考慮し、段階的に補修を実施する。 ①橋梁の劣化状況(損傷の程度による緊急対応の必要性)、②災害対応における重要性、③生活・産業における動線上の重要性 ● 歩道のある橋梁の更新は、バリアフリー化等により安全・安心な歩行者空間を確保する。 ● 定期点検結果や対策実施における詳細調査の結果を基に、長寿命化修繕計画の橋梁データを最新のものに随時更新する。
	③公園	● 引き続き、公園施設長寿命化計画を基本にした維持管理、多世代の利用や防災機能等に配慮した公園再整備を行う。 ● 近隣公園、街区公園の再整備は、近隣住民とのワークショップ等を通じてリニューアルの方針を決定する。 ● 引き続き、年 1 回の定期点検(遊具、設備)及び 5 年に 1 回以上の健全度調査(一般施設、土木構造物、建築物)を実施し、結果に応じて必要な長寿命化計画の見直しを行う。
	④漁港施設	● 策定済みの水産基盤施設機能保全計画の見直しを行い、施設の長寿命化、費用の平準化を図る。 ● 管理区域内すべての施設において、予防保全を念頭に適切な維持管理を行う。
	⑤下水道施設(処理施設、管路)	● 公共下水道については、令和元年度(2019)に策定した経営戦略のもと、増大する改築需要に対応するため、施設全体の管理を最適化するストックマネジメント計画を令和 2 年度(2020)までに策定し、点検・調査、修繕・改築を実施して計画的かつ効果的な施設管理を行う。 ● 宗像終末処理場の耐震補強には莫大な費用が必要であることから、ハード面だけでなくソフト面での対応を含めて効果的な地震対策の方針を策定する。 ● 漁業集落排水についても令和元年度(2019)に策定した経営戦略のもと、予防保全を念頭にいた施設管理を行う。また、地島地区の処理施設は平成 27 年度(2015)に策定した機能保全計画に基づき改築に着手する。 ● 鐘崎地区の漁業集落排水は公共下水道への事業統合を進める。

6. 公共施設別の更新・改修計画

●：更新 ○：改修 ▲：解体 ※「耐用年」には長寿命化後の耐用年数を記載

施設名	延床面積	主要な建物の情報			各期の計画										利用区域分類
		構造	建築年	耐用年	1 期(後期)					2 期		3 期			
					2020	2021	2022	2023	2024	前期	後期	前期	後期		
①-1-行政系施設（庁舎等）															
宗像市役所	11,978 m ²	RC 造	1977 年度	2047 年度	●○	●○	-	-	○	○	○	●○	○	市域	
大島行政センター	210 m ²	RC 造	1991 年度	2061 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	●	コミュニティ	
①-2-行政系施設（その他行政系施設）															
消費生活センター	128 m ²	RC 造	2008 年度	2078 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	市域	
エコロ館	126 m ²	S 造	1992 年度	2042 年度	-	-	-	-	-	-	▲	-	-		
北側資源物受入施設	488 m ²	S 造	2007 年度	2057 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-		
西側資源物受入施設	276 m ²	S 造	2000 年度	2050 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
②-1-スポーツ・レクリエーション施設（スポーツ施設）															
玄海 B&G 海洋センター	1,103 m ²	RC 造	1980 年度	2050 年度	-	-	-	-	○	-	-	-	-	市域	
ゲートボール場	1,979 m ²	S 造	1995 年度	2045 年度	-	-	-	-	-	-	▲	-	-		
弓道場	158 m ²	W 造	1982 年度	2026 年度	-	-	-	-	-	-	▲	-	-		
勤労者体育センター	813 m ²	RC 造	1980 年度	2050 年度	-	-	-	-	-	-	▲	-	-		
市民体育館	4,001 m ²	RC 造	1982 年度	2052 年度	-	-	-	-	-	-	●	-	-	コミュニティ	
大島運動場	98 m ²	CB 造	1987 年度	2037 年度	-	-	-	-	-	-	-	▲○	-		
明天寺野球場	-	公園	1994 年度	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-		
宗像中央公園野球場	-	公園	1982 年度	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-		
②-2-スポーツ・レクリエーション施設（レクリエーション施設・観光施設）															
大島海洋体験施設(うみんぐ大島)	258 m ²	S 造	2011 年度	2061 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	広域	
東部観光拠点施設(街道の駅赤馬館)	368 m ²	W 造	2014 年度	2058 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-		
地島離島体験交流施設	287 m ²	RC 造	2015 年度	2085 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○		
ふれあいの森総合公園	231 m ²	S 造	1998 年度	2048 年度	○	-	-	○	-	○	○	-	●		
正助ふるさと村	3,716 m ²	LS 造	1991 年度	2021 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大島観光休憩所	150 m ²	W 造	1983 年度	2027 年度	-	-	-	-	-	▲	-	-	-		
道の駅むなかた	2,728 m ²	W 造	2007 年度	2051 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	○		
八所宮旧キャンプ場	120 m ²	W 造	2000 年度	2044 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	▲		
北斗の水くみ海浜公園	132 m ²	RC 造	2013 年度	2083 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-		
③-子育て支援施設															
障害児通所支援施設「げんきっこくらぶ・ほっぷ」	321 m ²	LS 造	2015 年度	2045 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	市域	
吉武小学校学童保育所	144 m ²	W 造	2015 年度	2059 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	学校	
赤間小学校学童保育所	518 m ²	W 造	1990 年度	2034 年度	-	-	-	-	-	-	●	●	●		
赤間西小学校学童保育所	243 m ²	LS 造	2017 年度	2047 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-		
自由ヶ丘小学校学童保育所	292 m ²	W 造	1991 年度	2035 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	●		
自由ヶ丘南小学校学童保育所	146 m ²	W 造	1992 年度	2036 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-		
河東小学校学童保育所	289 m ²	W 造	1990 年度	2034 年度	-	-	-	-	-	-	-	●○	-		
河東西小学校学童保育所	192 m ²	S 造	1996 年度	2046 年度	-	○	-	-	-	-	-	-	-		
南郷小学校学童保育所	135 m ²	W 造	1994 年度	2038 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-		
東郷小学校学童保育所	314 m ²	W 造	1990 年度	2034 年度	-	-	-	-	-	-	○	●	-		
日の里東小学校学童保育所	142 m ²	W 造	1991 年度	2035 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-		
日の里西小学校学童保育所	142 m ²	W 造	1991 年度	2035 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-		
玄海小学校学童保育所	144 m ²	W 造	2012 年度	2056 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-		
大島へき地保育所	422 m ²	RC 造	1979 年度	2049 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	コミュニティ	
④-市民文化・社会教育施設															
郷土文化学習交流館 (海の道むなかた館)	3,889 m ²	RC 造	1992 年度	2062 年度	-	-	-	-	-	○	-	-	●	広域	
宗像総合市民センター(宗像ユリックス)	22,827 m ²	RC 造	1988 年度	2058 年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市域	
市民活動交流館(メイトム宗像)	6,804 m ²	RC 造	1997 年度	2067 年度	-	○	○	○	-	-	○	○	-		
宗像市農村女性の家 (コミュニティ・センター吉武会館)	651 m ²	RC 造	1985 年度	2055 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	コミュニティ	
コミュニティ・センター赤間会館	1,211 m ²	RC 造	2006 年度	2076 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-		
コミュニティ・センター赤間西会館	1,110 m ²	S 造	2002 年度	2052 年度	-	-	-	-	○	-	-	-	-		
コミュニティ・センター自由ヶ丘会館	1,458 m ²	RC 造	2012 年度	2082 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-		

施設名	延床面積	主要な建物の情報			各期の計画										利用区 域分類	
		構造	建築年	耐用年	1 期(後期)					2 期		3 期				
					2020	2021	2022	2023	2024	前期	後期	前期	後期			
コミュニティ・センター河東会館	1,372 m ²	RC 造	2013 年度	2083 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	コミュニティ	
コミュニティ・センター南郷会館	754 m ²	RC 造	1987 年度	2057 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-		
コミュニティ・センター東郷会館	1,093 m ²	RC 造	2005 年度	2075 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-		
コミュニティ・センター日の里会館	1,229 m ²	RC 造	1979 年度	2049 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	●○	-		
コミュニティ・センター玄海会館	715 m ²	RC 造	2011 年度	2081 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-		
コミュニティ・センター池野会館	535 m ²	RC 造	1979 年度	2049 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-		
コミュニティ・センター岬会館	1,226 m ²	RC 造	1995 年度	2065 年度	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-		
コミュニティ・センター大島会館	1,392 m ²	W 造	2001 年度	2045 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	●		
大島交流館	689 m ²	RC 造	1993 年度	2063 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	広域	
陶芸施設	192 m ²	RC 造	1979 年度	2049 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	市域	
田熊石畑遺跡歴史公園(いせきんぐ宗像)	240 m ²	W 造	2013 年度	2057 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	広域	
⑤-保健・医療・福祉施設																
国民健康保険大島診療所	401 m ²	RC 造	1989 年度	2059 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	●	コミュニティ
大島福祉センター(ふれ愛センター)	380 m ²	W 造	1998 年度	2042 年度	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	●	
⑥-学校教育系施設																
吉武小学校	3,559 m ²	RC 造	1978 年度	2048 年度	-	-	-	-	-	-	●	○	○	○	-	学校
赤間小学校	8,020 m ²	RC 造	1989 年度	2069 年度	-	-	○	○	○	○	○	-	○	○	-	
赤間西小学校	6,573 m ²	RC 造	1984 年度	2054 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	
自由ヶ丘小学校	6,285 m ²	RC 造	1976 年度	2056 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	
自由ヶ丘南小学校	7,438 m ²	RC 造	1992 年度	2072 年度	-	-	-	○	○	○	○	-	-	-	-	
河東小学校	7,052 m ²	RC 造	1971 年度	2051 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	
河東西小学校	7,352 m ²	RC 造	1998 年度	2068 年度	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	
南郷小学校	5,257 m ²	RC 造	1981 年度	2051 年度	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	
東郷小学校	5,999 m ²	RC 造	1980 年度	2050 年度	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	
日の里東小学校	5,389 m ²	RC 造	1974 年度	2054 年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	○	○	
日の里西小学校	6,546 m ²	RC 造	1975 年度	2045 年度	-	-	-	-	-	-	●○	○	-	○	○	
玄海小学校	4,087 m ²	RC 造	2012 年度	2082 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	
玄海東小学校	4,017 m ²	RC 造	1969 年度	2049 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地島小学校	1,469 m ²	RC 造	1980 年度	2060 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	
城山中学校	8,893 m ²	RC 造	1973 年度	2053 年度	-	●	●	●	●	●	-	-	-	-	-	
自由ヶ丘中学校	8,496 m ²	RC 造	1981 年度	2051 年度	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	
河東中学校	8,620 m ²	RC 造	1985 年度	2065 年度	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	
中央中学校	9,481 m ²	RC 造	1996 年度	2066 年度	-	-	-	-	-	-	●○	○	-	-	-	
日の里中学校	8,462 m ²	RC 造	2009 年度	2079 年度	-	-	-	-	-	-	●	○	-	-	-	
玄海中学校	6,462 m ²	RC 造	1975 年度	2045 年度	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	
大島学園	4,993 m ²	RC 造	2002 年度	2082 年度	●	-	-	-	-	-	●○	●	-	○	○	
⑦-市営住宅																
コスモス台団地	1,400 m ²	RC 造	1995 年度	2065 年度	-	-	-	-	-	○	-	-	-	○	○	市域
后曲団地	1,460 m ²	RC 造	2002 年度	2072 年度	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	
野添団地	571 m ²	RC 造	2000 年度	2070 年度	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
平野団地	1,190 m ²	RC 造	1999 年度	2069 年度	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	
南郷団地	3,387 m ²	RC 造	1997 年度	2067 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
平原団地	3,821 m ²	簡二	1972 年度	2027 年度	-	-	○	○	-	-	●	●	●	-	-	
ゆり団地	2,713 m ²	RC 造	1993 年度	2063 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	
荒開団地	2,579 m ²	W 造	2015 年度	2059 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
今門団地	252 m ²	簡平	1969 年度	2009 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
原団地	348 m ²	簡二	1977 年度	2032 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	
第2原団地	239 m ²	W 造	1988 年度	2032 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	
桜町団地	3,925 m ²	簡二	1971 年度	2026 年度	-	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	
東団地	492 m ²	W 造	1987 年度	2031 年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	コミュニティ
谷団地	903 m ²	RC 造	1992 年度	2062 年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	
やのお団地	215 m ²	W 造	1969 年度	2013 年度	-	-	-	-	-	▲	-	-	-	-	-	
前田団地	445 m ²	LS 造	1996 年度	2026 年度	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	
あけぼの団地	72 m ²	W 造	1991 年度	2035 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	▲	-	-	
新前田団地	105 m ²	S 造	1991 年度	2041 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲	

施設名	延床面積	主要な建物の情報			各期の計画										利用区域分類
		構造	建築年	耐用年	1期(後期)					2期		3期			
					2020	2021	2022	2023	2024	前期	後期	前期	後期		
赤坂団地	567 m ²	W造	1982年度	2026年度	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	コミュニティ
町団地	102 m ²	W造	1988年度	2032年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	
⑧-消防施設															
宗像市消防団第1分団消防格納庫	98 m ²	S造	2012年度	2062年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	コミュニティ
宗像市消防団第2分団消防格納庫	54 m ²	CB造	1983年度	2033年度	-	-	-	-	-	-	-	●○	-	-	
宗像市消防団第3分団消防格納庫	49 m ²	CB造	1985年度	2035年度	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	
宗像市消防団第4分団消防格納庫	82 m ²	S造	1997年度	2047年度	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	
宗像市消防団第5分団消防格納庫	71 m ²	S造	1989年度	2039年度	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	
宗像市消防団第6分団消防格納庫	63 m ²	W造	1988年度	2032年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	
宗像市消防団第7分団消防格納庫	54 m ²	W造	1980年度	2024年度	-	-	-	-	-	-	●○	-	-	-	
宗像市消防団第8分団消防格納庫	55 m ²	CB造	1981年度	2031年度	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	
宗像市消防団第9分団消防格納庫	44 m ²	RC造	1987年度	2057年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
宗像市消防団第10分団消防格納庫	82 m ²	S造	1998年度	2048年度	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	
宗像市消防団第11分団消防格納庫	92 m ²	W造	2015年度	2059年度	-	-	●	-	-	-	-	-	○	○	
宗像市消防団第12分団消防格納庫	154 m ²	W造	1987年度	2031年度	-	-	●	-	-	-	●○	●	-	○	
宗像市消防団第13分団消防格納庫	130 m ²	W造	2017年度	2061年度	-	-	●	-	-	-	○	-	○	○	
宗像市消防団第14分団消防格納庫	131 m ²	W造	1997年度	2041年度	-	-	●	-	-	-	○	-	-	●○	
⑨-駅・渡船施設															
JR赤間駅南口	2,958 m ²	LS造	2005年度	2035年度	-	-	-	-	-	-	-	○	●	-	広域
JR赤間駅北口	1,603 m ²	S造	2010年度	2060年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
JR東郷駅日の里口	1,156 m ²	S造	1989年度	2039年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●○	
JR東郷駅宗像大社口	1,433 m ²	S造	2017年度	2067年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	
神湊港渡船ターミナル	834 m ²	RC造	2012年度	2082年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
大島港渡船ターミナル	730 m ²	RC造	2004年度	2074年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	
地島泊渡船待合所	95 m ²	RC造	2001年度	2071年度	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	
豊岡白浜渡船待合所	78 m ²	RC造	1977年度	2047年度	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	
⑩-1-その他施設（公衆トイレ）															
さつき松原トイレ	28 m ²	RC造	2015年度	2085年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	広域
このみ公園附属トイレ	31 m ²	W造	2006年度	2050年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
熊越公園事務所・附属トイレ	56 m ²	CB造	1991年度	2041年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	コミュニティ
大島砲台跡附属トイレ	17 m ²	CB造	2013年度	2063年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
明天寺公園東側附属トイレ	27 m ²	W造	1994年度	2038年度	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	広域
明天寺公園西側附属トイレ	27 m ²	W造	1994年度	2038年度	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	
田久桜公園附属トイレ	23 m ²	RC造	1997年度	2067年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	市域
白山登山口附属トイレ	56 m ²	W造	1998年度	2042年度	○	-	-	-	-	-	-	-	-	●	
宗像中央公園附属トイレ	32 m ²	CB造	1982年度	2032年度	-	-	-	-	-	-	-	●○	-	-	
東郷ポケットパーク附属トイレ	17 m ²	RC造	1990年度	2060年度	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	コミュニティ
日の里第7号公園附属トイレ	35 m ²	CB造	1976年度	2026年度	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	
岬公園附属トイレ	26 m ²	RC造	2011年度	2081年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	
⑩-2-その他施設（その他施設）															
かのこの里直売所	601 m ²	S造	2003年度	2053年度	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	広域
一般廃棄物塵芥処理場清掃工場(大島)	1,482 m ²	S造	2001年度	2051年度	-	-	-	-	-	-	-	-	▲	▲	
旧学校給食共同調理場(旧給食センター)	1,308 m ²	RC造	1975年度	2045年度	-	-	-	-	-	-	▲	-	-	-	市域
浄楽苑宗像斎場	2,202 m ²	RC造	1983年度	2053年度	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	
大島火葬場	151 m ²	RC造	1984年度	2054年度	▲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	コミュニティ
瀬山団地4号牛舎(肥育仕上前牛舎)	1,664 m ²	S造	1981年度	2031年度	-	-	-	-	-	-	-	▲	▲	▲	
中津和瀬団地多々良避難舎	127 m ²	S造	1981年度	2031年度	-	-	-	-	-	-	-	▲	-	-	
大牛団地	1,754 m ²	S造	1972年度	2022年度	-	-	-	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
⑩-3-その他施設（その他狭小な施設）															
-	4,349 m ²	-	-	-	○	●○	●○	○	●○	●○	●○	●○	●○	●○	-

7. 公共インフラ別の更新・改修計画

インフラ 別	種別	数量	各期の計画								
			1 期					2 期		3 期	
			2020	2021	2022	2023	2024	前期	後期	前期	後期
道路	-	3,966 千㎡			●○			●○	●○	●○	●○
橋梁	-	538 橋			●○			●○	●○	●○	●○
公園	-	184 公園			●○			●○	●○	●○	●○
漁港	-	6,189 千㎡			●○			●○	●○	●○	●○
下水道 施設	処理施設	14,937 ㎡			●○			●○	●○	●○	●○
	管路	598.6 km			●○			●○	●○	●○	●○

8. 計画の推進

(1) 市民と取り組むアセットマネジメント	➤ アセットマネジメント推進計画や公共施設の更新の方向性等については、施設サービスの優先順位、利用ニーズや満足度に関する市民意見等を、市民参画の手法で反映させていきます。 ➤ 公共施設の管理運営や公共インフラの管理については、協働の手法で取り組んでいきます。 ➤ 特に地域と密接に係るコミュニティ範域施設については、適宜、市の財政状況や公共施設及び公共インフラの実態等について、市民に対して丁寧に情報を発信し続け、コミュニティによる市民参画や協働を推進します。
(2) 広域連携・民間活用・ライフサイクルコストの縮減の取組み	➤ 施設の運営、更新等における広域連携と民間活用の実現可能性を検証した上で、その実現の有無にかかわらず、すべての施設において、ライフサイクルコストの縮減を念頭に置いた更新・改修及び維持管理を行うこととします。
(3) 公共施設等の経営改善に向けた取組み～「施設管理」から「施設経営」への転換～	➤ 提供するサービスを維持するために、施設を管理するといった従来の「施設管理」の考え方から、提供するサービスの原価を意識し、自主財源の確保に努めるといった「施設経営」の考え方に転換し、公共施設に関する施策に取り組むこととします。

9. 庁内推進体制及び進行管理

(1) 庁内推進体制	➤ 令和 2（2020）年度に経営企画部内に「行革アセットマネジメント推進室」を設置し、将来の財政事情を睨みながら、本計画の施設別方針の実践や行財政改革大綱による費用削減の取組みなどを行い、本計画の進捗を図ります。また、市民への情報発信や関係者との協議・調整など、アセットマネジメントの総括的な役割を担うこととします。 ➤ 公共施設等の将来的なあり方についての庁内横断的な意思決定は、既存の「アセットマネジメント庁内推進委員会」がその役割を引き続き担うこととします。
(2) 計画の進行管理	➤ 推進計画の定期的な検証と見直しにあたっては、推進計画の策定（Plan）、アセットマネジメントの取組みの実施（Do）、実施結果の検証（Check）、推進計画の見直し（Action、Plan）といった、PDCA のマネジメントサイクルに基づいて実施します。 ➤ 推進計画の進捗状況や維持管理コスト（営繕補修を含む。）、公共施設の運営状況（施設サービスや活動等）は毎年度把握し、「行革アセットマネジメント推進室」が一元的に管理します。 ➤ 5 年ごとの計画の見直しにあたっては「宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画策定審議会」に諮り、有識者や市民の視点も重視していくこととします。

宗像市公共施設アセットマネジメント推進計画（改訂） 概要版

発行年月：令和 2（2020）年 3 月

担 当 課：宗像市 経営企画部 経営企画課 行革アセットマネジメント推進室

〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1 丁目 1 番 1 号

TEL：(0940)36-9811 FAX：(0940)37-1242

②スポーツ・レクリエーション施設

1) スポーツ施設

対 象 施 設	8 施設 【広 域 施 設】 ー 【市 域 施 設】 勤労者体育センター、市民体育館、玄海 B&G 海洋センター、弓道場、ゲートボール場、明天寺野球場、宗像中央公園野球場 【学校区域施設】 ー 【コミュニティ範域施設】 大島運動場
施設の状況	・ 市域施設である体育館 3 施設と上記 4 施設、コミュニティ範域施設である大島運動場を設置している。(公園内施設に分類している明天寺野球場、宗像中央公園野球場の 2 施設は、他の公園内のグラウンドと区別し、この分類で整理することとする。) ・ スポーツ・運動の場としては、スポーツ施設のほか、小中学校体育館、コミュニティ・センター、民間施設等がある。 ・ 施設劣化度調査の結果、すべての施設において劣化が進んでいる。
利用・運営状況	・ スポーツ施設は年間約 18 万人が利用しており、稼働率は非常に高い状況にある。 ・ 小中学校の体育館、運動場は年間約 28 万人が利用しており、稼働率は非常に高い状況にある。 ・ スポーツ施設の平成 30(2018)年度の維持管理費用は、約 72,324 千円であり、構成比として委託料が多くを占めている。

課 題

- ・ 外壁等の劣化が進んでいる場合は、改善する必要がある。
- ・ 市域施設であるスポーツ施設の内、体育館は複数存在しており、集約化を検討する必要がある。
- ・ スポーツの場の確保・拡充策として、大学、民間のスポーツ施設等の活用策を検討する必要がある。

方 針

- ・ 施設劣化度調査の結果に基づき、劣化が見られる施設については、外壁等の全体的な補修時期を明らかにする。
- ・ 市内に複数存在する体育館、野球場については、利用状況を踏まえ、規模の適正化を引き続き検討するとともに、体育館については、施設更新の際には施設の集約化を検討する。
- ・ 新たなスポーツ・運動の場の確保・拡充策として、体育館の運営方法の見直し、学校開放施設の開放日の拡大、大学・民間のスポーツ施設の活用、近隣市との相互利用の促進を図る。
- ・ 施設の集約化等による維持管理費用の削減を図るとともに、行財政改革アクションプランの中でソフト面での具体的な削減策を検討する。

(2) スポーツ・レクリエーション施設

1) スポーツ施設

① 施設概要

施設名	棟名	構造	延床面積	建築年度	耐用年度※	利用区域分類
1 玄海 B&G 海洋センター	体育館	RC 造	1,103 m ²	1980 年度	2030 年度 2050 年度	市域施設
2 ゲートボール場		S 造	1,979 m ²	1995 年度	2033 年度 2045 年度	市域施設
3 弓道場		W 造	158 m ²	1982 年度	2004 年度 2026 年度	市域施設
4 勤労者体育センター	体育館	RC 造	793 m ²	1980 年度	2030 年度 2050 年度	市域施設
	その他(1)	S 造	20 m ²	1980 年度	2018 年度 2030 年度	
5 市民体育館		RC 造	4,001 m ²	1982 年度	2032 年度 2052 年度	市域施設
6 大島運動場	附属トイレ	CB 造	25 m ²	1987 年度	2025 年度 2037 年度	コミュニティ圏域施設
	その他(2)	—	73 m ²	—	※1 ※2	
7 明天寺野球場		公園	—	1994 年度	— —	市域施設
	その他(2)	—	23 m ²	1994 年度	※1 ※2	
8 宗像中央公園野球場		公園	—	1982～ 2009 年度	— —	市域施設

※上段：法定耐用年数、下段：長寿命化後耐用年数

※1：建築年+（RC 造 50 年・S 造 38 年・CB 造 38 年・LS 造 22 年・W 造 22 年・簡平 30 年・簡二 45 年）

※2：建築年+（RC 造 70 年・S 造 50 年・CB 造 50 年・LS 造 30 年・W 造 44 年・簡平 40 年・簡二 55 年）

② 施設別方針

施設名	評価	更新方針	改修方針
1 玄海 B&G 海洋センター	現状維持	施設の長寿命化を図ることとし、計画期間内での更新は行わない	劣化状況(第1期)に応じて改修し、最大限の施設の長寿命化を図る
2 ゲートボール場	廃止	- 全天候型の用途は、法定耐用年数経過時(第2期)に廃止する - 廃止時まで機能移転の必要性を検討する	廃止までの間は、必要最小限の維持補修を行う
3 弓道場	廃止	- 市民体育館と勤労者体育センターとの集約化(第2期)にあわせて廃止する - 廃止時まで市民体育館との集約化と機能移転等の必要性を検討する	廃止までの間は、必要最小限の維持補修を行う
4 勤労者体育センター	廃止	- 主体施設・その他の付帯施設(倉庫)は、法定耐用年数経過後(第2期)に廃止する - 廃止時まで市民体育館との集約化と機能移転等の必要性を検討する	廃止までの間は、必要最小限の維持補修を行う
5 市民体育館	集約化	- 主体施設は、法定耐用年数経過時(第2期)に更新する - その他の付帯施設(2棟)は、市民体育館の更新時にあわせて第2期に更新する - 更新時まで勤労者体育センターとの集約化を検討する	更新までの間は、必要最小限の維持補修を行う
6 大島運動場	廃止	- 附属トイレ・ちびっ子広場附属トイレは、長寿命化後耐用年数経過時(第3期)に廃止する - 倉庫は施設の長寿命化を図ることとし、計画期間内での更新は行わない - 更新の必要性を検討する	- 附属トイレ・ちびっ子広場附属トイレは、廃止までの間は、必要最小限の維持補修を行う - 倉庫は改修周期(第3期)にあわせて改修し、最大限の施設の長寿命化を図る
7 明天寺野球場	適正化	- 施設の長寿命化を図ることとし、計画期間内での更新は行わない - 更新時まで規模の適正化を検討する	- 主体施設は、第1期に改修し、最大限の施設の長寿命化を図る - その他の付帯施設(2棟)は、更新までの間は、必要最小限の維持補修を行う
8 宗像中央公園野球場	適正化	- 施設の長寿命化を図ることとし、計画期間内での更新は行わない - 更新時まで規模の適正化を検討する	- 第1期に改修し、最大限の施設の長寿命化を図る - スポーツくじ(日本スポーツ振興センター)の助成を前提に、施設の改修を検討する

③ 期ごとの更新・改修費用

	第1期後期 (2020～2024年度)	第2期前期 (2025～2029年度)	第2期後期 (2030～2034年度)	第3期前期 (2035～2039年度)	第3期後期 (2040～2044年度)
更新	0 百万円	0 百万円	1,683 百万円	0 百万円	0 百万円
改修	433 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	0 百万円
合計	433 百万円	0 百万円	1,683 百万円	2 百万円	0 百万円

(2) スポーツ・レクリエーション施設

1) スポーツ施設

単位：百万円

施設名	棟名	構造	延床面積	建築年度	耐用年度※	各期の計画													利用区域分類
						第 1 期後期 (2020～2024 年度)					第 2 期前期 (2025～2029 年度)		第 2 期後期 (2030～2034 年度)		第 3 期前期 (2035～2039 年度)		第 3 期後期 (2040～2044 年度)		
						2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	更新	改修	更新	改修	更新	改修	更新	改修	
1 玄海 B&G 海洋センター	体育館	RC 造	1,103 m ²	1980 年度	2030 年度 2050 年度					改修 161.4									市域施設
2 ゲートボール 場		S 造	1,979 m ²	1995 年度	2033 年度 2045 年度								解体 19.8						市域施設
3 弓道場		W 造	158 m ²	1982 年度	2004 年度 2026 年度								解体 1.6						市域施設
4 勤労者体育 センター	体育館	RC 造	793 m ²	1980 年度	2030 年度 2050 年度								解体 19.8						市域施設
	その他(1)	S 造	20 m ²	1980 年度	2018 年度 2030 年度								解体 0.2						
	5 市民体育館		RC 造	4,001 m ²	1982 年度	2032 年度 2052 年度								更新 1,641.5					
6 大島運動場	付属トイレ	CB 造	25 m ²	1987 年度	2025 年度 2037 年度										解体 0.3				コミュニティ領域施設
	その他(2)	—	73 m ²	—	※1 ※2										解体 0.1	改修 2.4			
	7 明天寺野球 場		公園	—	1994 年度	— —					改修 148.5								
その他(2)	—	23 m ²	1994 年度	※1 ※2															
8 宗像中央公 園野球場		公園	—	1982～ 2009 年度	— —					改修 123.1									市域施設

※上段：法定耐用年数、下段：長寿命化後耐用年数
※1：建築年+（RC 造 50 年・S 造 38 年・CB 造 38 年・LS 造 22 年・W 造 22 年・簡平 30 年・簡二 45 年）
※2：建築年+（RC 造 70 年・S 造 50 年・CB 造 50 年・LS 造 30 年・W 造 44 年・簡平 40 年・簡二 55 年）